

ほっと  
いっぴく **平泉寺こぼれ話** ～第38話～  
平泉寺からの出土品です。  
これは何でしょうか？



ヒント

- ①. 直径は約 2.5 cm、厚みは約 2 mmです。
- ②. 中国の明時代(500 年前)につくられ、平泉寺まで運ばれてきたものです。
- ③. 表面には永樂通寶の文字があります。
- ④. 平成元年の調査時、井戸の中から出土しました。

答えは最下段↓

えちぜんぜんじょうどうたんぼうき  
**越前禅定道探訪記 その21**

けいまつだいら  
**慶松平**

かみそりいわや  
剃刀窟から白山の頂上へ向かってのびる細い尾根道を約 1 kmほど登ると、慶松平と呼ばれる大きな平坦地にする。あたり一面に笹竹がしげり、所々湿地帯となっている。平坦地の大きさは、長さ 700 m、幅 200 mほどある。

ここは白山 12 宿の内の第 11 宿「尾平」に相当し、かつて福井の豪商慶松屋五衛門が建てた室があったという。現在、その跡は全く確認できない。江戸時代に書かれた『白山紀行』には、「古の室跡。今も慶松が建てた室あり。水あれども清からず」とある。この慶松室に祀られていた銅造十一面観音立像は、明治の神仏分離令に際し麓の白峰におろされ、現在は林西寺の白山本地堂に祀られ、国の重要文化財指定を受けている。

慶松平からしばらく登ると、別当出会からのびてくる観光新道と合流する。



指尾付近から見た慶松平と白山山頂



尾根上から見下ろした慶松平

こぼれ話の答え：銅 錢どうせんです。永樂錢の文様は、織田信長軍の旗 印はたじるしとしても知られています。

# 平泉寺かわら版

No. 50 (2012年11月号)



【発行】 勝山市教育委員会 史蹟整備課  
【発行日】 平成24年11月22日  
【ご意見・ご要望は下記まで】  
電話： 0779-88-8113(直通)  
まほろば電話： 0779-87-6001  
メール： shiseki@city.katsuyama.lg.jp

## まほろばオープン1か月

約 5000 人の方が来場

展示・映像ともに大好評！！



### 今号の内容【特集】

白山平泉寺歴史探遊館まほろば  
オープン1か月のアンケート結果  
ご意見やご感想など  
・まほろばロゴマークデザインについて

### 【連載】

平泉寺こぼれ話 第38話  
越前禅定道探訪記 その21

# 白山平泉寺歴史探遊館まほろば

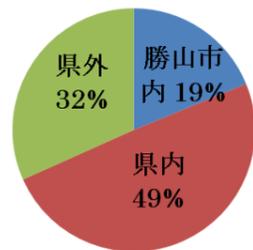
## オープン1か月のアンケート結果

10月6日(土)に白山平泉寺歴史探遊館まほろばがオープンして1か月あまりとなりました。ここでは10月中(10/6～10/30)にアンケートにご協力をいただいた方(101名)の内容を分析しましたので、その結果をお知らせします。

なお、10月末で、まほろばに入館者された方は4,515名でした。

地域別入館者数 (10月)

(回答数 101)

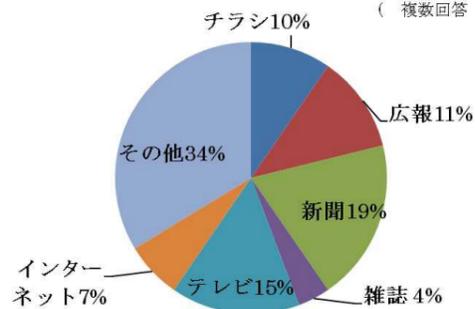


・入館者の 2/3 は県内の方でした。その内、1/3 は勝山市の方となっています。

まほろば周知方法別入館者数 (10月)

(回答数 90名)

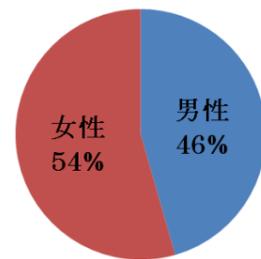
※追加項目 (複数回答)



・入館者は、チラシや広報、新聞、テレビ等いろいろな方法でまほろばの開館を知り、来場されたようです。

男女別入館者数 (10月)

(回答数 101名)

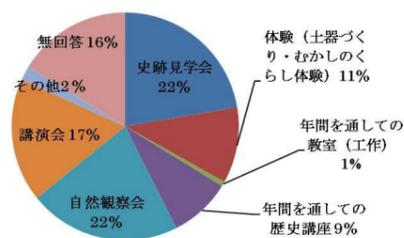


・入館者は、女性の方が若干多いという結果になっています。

今後参加したいと思われるイベント (10月)

(回答数 101名)

※ 複数回答

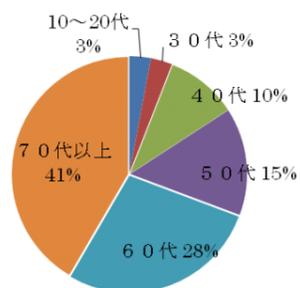


・今後、参加してみたいイベントとして、史跡見学会や自然観察会、講演会をあげられた方が多くみられました。これからも、こういったイベントを増やしていきたいと考えております。

・入館者の 3/4 は、60代や70代の方です。40代未満の若い方に来ていただく工夫が必要と考えられます。

年齢別入館者数 (10月)

(回答数 101名)



### ご意見や感想 (抜粋)

- ・映像がわかりやすく、歴史がよく分りました。楽しかったです。
- ・写真映像が美しく、心打たれました。
- ・わかり易くて、白山の雄大さを思い出させてくれます。
- ・最新設備で詳しく説明されていて、見応えがあります。
- ・平泉寺まで足を延ばさなくても、少しは平泉寺について知ることができました。今回はあまり時間が無かったので、また来てみたいと思いました。
- ・発掘の成果がコンパクトにまとめられ、白山や白山信仰に関する資料がわかり易く展示されています。
- ・ふるさとの歴史を初めて詳しく知りました。早くに故郷を離れたので、このような施設は嬉しいです。
- ・この地域の歴史が知れて、また少し勝山が好きになりました。
- ・思っていたより立派で、わかりやすい展示、すごいです。



映像ホール

### ご要望など (抜粋)

- ・スペースが充分あるので、もっと活用されたらどうでしょう。
- ・パネルだけでなく模型等も利用してはどうでしょうか。
- ・司馬遼太郎さんの『街道をゆく 越前の諸道』の一文を紹介されてはどうですか。勝山のことが書かれています。
- ・子どもにもわかり易い工夫が必要かなとも思いました。
- ・国道に、まほろばへの案内板があるとわかりやすいです。



展示コーナー

※全体的に素晴らしいといったご感想をいただきました。また、ご要望に関しては、積極的に取り組んで、さらに充実したものにしていきたいと考えております。

### まほろばロゴマークデザインについて

左のロゴマークは、勝山市在住のグラフィックデザイナー、中村潤一氏に依頼し作成したものです。以下、ロゴマークの制作意図について記しました。



- 山並みと麓の潤いあるエリアをイメージ。
- 白く抜けた部分は水のある池や水田のある集落全体を表し、渦巻きは白山に続く禅定道に見立てた。
- 古代からある唐草文様のモチーフを使い、いにしへの雰囲気を出す。白い部分の内側に飛び出したところは、湧水や樹木、植物をイメージ。山の両側から大きく里を包み込んでいるといったイメージも加える。
- 渦巻くことで文化のうねりなども表す。
- カラーリングは、緑豊かな潤いのある素晴らしい場所「まほろば」や、平泉寺の苔色を象徴とした。